

## 第6 地域保健課

### 1 医療業務

#### (1) 平成25年度医療監視（立ち入り検査）状況

病院等医療機関を科学的で、かつ、適正な医療を行う場にふさわしいものとするため、医療機関が医療法及び関係法令等に規定された人員及び構造設備を有し、かつ、適正な管理を行っているか否かについて、医療法第25条第1項の規定に基づいて立ち入り検査を実施した。

医療施設	指導監視件数
病院	8件
診療所	27件
歯科診療所	13件
助産所	0件
計	48件

#### (2) 市町村別医療施設数

(平成26年3月31日現在)

市町村名	施設名 病院	診療所		施術所		計
		一般	歯科	※1 (あ・は・き)	※2 (柔整)	
富士吉田市	1	50	33	61	19	164
都留市	3	18	13	28	13	75
大月市	1	21	13	13	7	55
上野原市	2	18	12	21	13	66
道志村		1	1	1	1	4
西桂町		2	2	2	1	7
忍野村		6	3	6	2	17
山中湖村		4	1	5		10
鳴沢村		1	1	2	2	6
富士河口湖町	1	21	13	30	7	72
小菅村		1				1
丹波山村		2	1			3
計	8	145	93	169	65	480

※1 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律による届出施設

※2 柔道整復師法による届出施設

### (3) 医療従事者免許取扱状況及び市町村別医療従事者状況

#### ア 医療従事者免許（申請取り扱い件数）

（平成26年3月31日現在）

職種 種類	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	看護師	准看 護師	助産師	歯科 技工士
籍登録	2	0	9	17	58	8	4	0
書換	2	1	2	9	39	7	3	0
再交付	0	0	2	1	2	2	0	0
まっ消	1	0	0	0	0	0	0	0
計	5	1	13	27	99	17	7	0

職種 種類	診療放射 線技師	臨床検 査技師	衛生検 査技師	理学 療法士	作業 療法士	視能 訓練士	計
籍登録	1	4		5	4	0	112
書換	2	1	0	0	2	1	69
再交付	1	1	0	0	0	0	9
まっ消	0	0	0	0	0	0	1
計	4	6	0	5	6	1	191

#### イ 市町村別医療従事者

（平成24年12月31日現在）

施設名 市町村名	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看 護師	歯科 技工士	歯科 衛生士	計
富士吉田市	93	40	89	24	16	344	82	13	47	748
都留市	44	15	42	12	2	176	106	15	17	429
大月市	25	19	31	11		101	40	3	25	255
上野原市	32	14	26	11		116	72	3	14	288
道志村	1	1		2		2	2			8
西桂町	3	2	3	3		7	4	2	3	27
忍野村	2	5	3	6		12	8		3	39
山中湖村	7	1	5	5		22	7		2	49
鳴沢村		1		3		4	2	2	2	14
富士河口湖町	50	17	43	10	20	181	28	11	17	377
小菅村	1			2		1				4
丹波山村	1	1		2			1			5
計	259	116	242	86	38	966	352	49	130	2243

### (4) 地域保健医療計画に関すること

＜富士・東部地域保健医療推進委員会＞

地域の住民の健康、適正な医療提供体制の確保等富士・東部医療圏域内の保健、医療等の行政を総合的、計画的に推進することを目的として開催している。

（会議開催状況）

- ・ 推進委員会 4月17日

平成25年度 富士・東部地域保健医療推進委員会委員

No.	役職名	氏名
1	富士吉田市長	堀内 茂
2	都留市長	堀内 富久
3	大月市長	石井 由己雄
4	上野原市長	江口 英雄
5	道志村長	長田 富也
6	西桂町長	小林 千尋
7	忍野村長	天野 康則
8	山中湖村長	高村 文教
9	鳴沢村長	小林 優
10	富士河口湖町長	渡邊 凱保
11	小菅村長	船木 直美
12	丹波山村長	岡部 政幸
13	山梨赤十字病院長	今野 述
14	富士吉田市立病院長	檜本 温
15	都留市立病院長	関戸 弘通
16	大月市立中央病院長	進藤 廣成
17	上野原市立病院管理者	村田 暢宏
18	富士吉田医師会長	堀内 裕
19	都留医師会長	武井 治郎
20	北都留医師会長	鈴木 昌則
21	北都留歯科医師会代表	盛池 暁子
22	上野原市消防本部消防長	佐藤 茂
23	山梨県看護協会富士・東部地区支部長	佐藤 泰子
24	東部薬剤師会代表	小俣 綾子
25	富士・東部保健所管内愛育連合会長	安留 紀久子
26	富士・東部保健所管内食生活改善推進員協議会長	志村 きよ子
27	シチズン電子株式会社 総括安全衛生管理者	近藤 隆造
28	富士・東部管内養護教諭部会長	渡邊 一美
29	社会福祉法人障害者支援施設 宝山寮代表	佐藤 珠美
30	認知症の人と家族の会（はまなしの会）代表	渡辺 スミ子
31	(公募委員)	(欠員)

全30名

平成25年度病院輪番制病院運営事業 診療科別患者数等調

(事業者名：富士・東部地域保健医療推進委員会)

区 分		内科	小児科	循環器科	透析科	精神科	外科	整形外科	産婦人科	耳鼻咽喉科
患者延数	休日(8時～18時)	2,381	40	80	2	10	922	943	518	84
	準夜(18時～22時)	3,330	70	55	1	13	1,199	1,119	519	131
	深夜(22時～8時)	1,735	25	74	0	11	415	280	428	65
計		7,446	135	209	3	34	2,536	2,342	1,465	280
延 診 療 日 数		365	365	365	365	365	365	365	365	365
1 日 平 均 患 者 数		20.40	0.37	0.57	0.01	0.09	6.95	6.42	4.01	0.77

区 分		脳神経外科	心臓血管外科	眼科	泌尿器科	皮膚科	麻酔科	放射線科	形成外科	合計
患者延数	休日(8時～18時)	289	31	35	93	136	0	24	0	5,588
	準夜(18時～22時)	414	17	41	80	153	0	0	1	7,143
	深夜(22時～8時)	136	9	7	128	77	0	0	0	3,390
計		839	57	83	301	366	0	24	1	16,121
延 診 療 日 数		365	365	365	365	365	365	365	365	365
1 日 平 均 患 者 数		2.30	0.16	0.23	0.82	1.00	0.00	0.07	0.00	44.17

(5) 移植医療 (骨髄バンク登録)

骨髄バンク登録希望者に対し、骨髄バンク制度の概要説明、骨髄バンク登録申込書記入等の書類手続き及びHLA型検査のための採血を行っている。

受付状況

年 度		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
件数	旧大月保健所	-	6	2	7	10	6	7	2	10	5	2
	旧吉田保健所	3	8	15								

※平成18年4月1日から旧大月保健所及び旧吉田保健所が統合して、富士・東部保健福祉事務所（富士・東部保健所）となっている。

※平成15年度旧大月保健所は上記の受付分のほか、管内で実施した集団登録において、37名の受付を行った。

## (6) 臓器移植関係

平成12年度より、臓器移植を推進するためのボランティア活動をおこない、臓器移植の正しい知識の普及啓発に努めるとともに、臓器提供意思表示カードなどを配布している。

国では、毎年10月を「臓器移植普及推進月間」としており、本県においても普及月間の活動の一環として、以下のとおり各地で街頭キャンペーンを行なった。

開催日	場所	参加者	状況
平成25年10月6日(日)	おかじま都留食品館	約30名	ライオンズクラブメンバー、腎臓病協議会、透析患者の会、保健所職員が参加
	河口湖ショッピングセンターベル	約30名	

## (7) 衛生統計

国において実施されている衛生関係統計の基礎となるデータの収集を行っている。  
毎月市町村から送付される出生、婚姻、離婚、死亡、死産についての人口動態票の審査及び処理を行っている。

### 平成 24 年管内人口動態統計

市町村名	項目	出生	死亡	死産	婚姻	離婚
富士吉田市		377	548	10	219	78
都留市		224	359	5	125	47
大月市		129	354	5	83	38
上野原市		139	333	4	90	44
道志村		6	22	-	6	1
西桂町		37	56	-	21	7
忍野村		98	57	1	89	12
山中湖村		36	66	-	28	8
鳴沢村		25	40	1	16	3
富士河口湖町		245	242	5	135	40
小菅村		5	21	-	1	-
丹波山村		1	14	-	1	-
計		1,322	2,112	31	814	278

### 管内人口動態統計年次推移 (富士・東部保健所)

項目	20		21		22		23		24	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
出生	1,434	7.4	1,309	6.8	1,418	7.5	1,267	6.7	1,322	7.1
死亡	1,895	9.8	1,846	9.6	1,972	10.4	2,013	10.7	2,112	11.3
死産	30	20.5	33	24.6	33	22.7	29	22.4	31	22.9
婚姻	932	4.8	873	4.5	879	4.6	802	4.3	814	4.4
離婚	329	1.7	314	1.6	315	1.6	261	1.39	278	1.49

出生率＝年間出産数／10月1日人口×1,000

死亡率＝年間死亡数／10月1日人口×1,000

死産率＝年間死産数／年間出産数×1,000

婚姻率＝年間婚姻届出件数／10月1日人口×1,000

離婚率＝年間婚姻届出件数／10月1日人口×1,000

年間死産数＝自然死産数＋人口死産数

年間出産数＝出生数＋死産数

人口：山梨県常住人口調査

※平成 18 年 4 月に保健所の統廃合が行われたため、算出していない項目があります。

### 母性保護統計

(富士・東部保健所)

	19 年	20 年	21 年	22 年	23 年	24 年	25 年
人工妊娠中絶	165	106	152	100	111	125	127
不妊手術	3	0	0	0	0	0	0

平成24年 選択死因別死亡者数

項目	市町村名	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計
結核		-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
悪性新生物		131	78	86	73	9	15	12	17	15	83	5	8	532
糖尿病		8	4	4	3	-	1	1	-	-	3	-	1	25
高血圧性疾患		7	-	3	3	-	-	3	-	-	2	-	-	18
心疾患		83	61	50	47	3	4	8	14	4	32	3	2	311
脳血管疾患		55	42	51	36	-	3	4	5	3	17	3	1	220
大動脈瘤及び解離		8	3	2	2	-	1	1	-	-	2	-	-	19
肺炎		45	29	41	32	3	9	6	6	5	22	-	1	199
慢性閉塞性肺疾患		14	4	9	4	1	1	3	-	-	5	-	-	41
喘息		-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
肝疾患		9	7	5	5	-	1	-	1	-	5	1	-	34
腎不全		9	10	3	7	1	2	2	-	-	1	-	-	35
老衰		31	31	16	39	1	3	4	2	6	16	1	1	151
不慮の事故		23	13	22	14	2	1	2	4	1	13	2	-	97
自殺		20	9	4	8	-	-	3	3	-	3	1	-	51
計		443	296	299	273	20	41	49	52	34	204	16	14	1,741

(資料提供医務課)

## 2 感染症対策

感染症の予防及び感染症の患者の医療に関する法律（以下、感染症法）に基づき、感染症の発生予防、まん延防止対策を推進している。

### (1) 感染予防及び医療対策

#### ア 感染症発生動向調査

感染症発生動向調査事業の体制を整備し地域感染症流行情報の収集・還元を行い、地域関係機関や住民へ流行状況をホームページ等により情報発信している。

#### イ 感染症診査協議会

感染症法に基づき、感染症指定医療機関の医師、感染症の患者の医療に関し学識経験を有する者、医療以外の学識経験を有する者を感染症診査協議会委員に委嘱（任命）し、入院を必要とする感染症発生時には患者の適正な医療と患者の人権に配慮するための協議会を設置している。

#### ウ 感染症のまん延防止・感染症危機管理体制

患者発生の届出や連絡により、初動調査・防疫措置を迅速に対応するため、保健所内の体制を整備している。発生届等から把握した発生状況により感染症法に基づく必要な積極的疫学調査を行い、感染拡大防止策を実施している。なお、管内には2ヶ所の第二種感染症指定医療機関（富士吉田市立病院、大月市立中央病院）が設置されている。

#### (ア) 感染症発生届

平成 25 年度

分類	疾病名	件数
二類感染症	結核	9
三類感染症	細菌性赤痢	0
	腸管出血性大腸菌感染症	4
四類感染症	A型肝炎	1
	レジオネラ症	3
五類感染症	ウイルス性肝炎	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0
	後天性免疫不全症候群	1
	アメーバ赤痢	1

#### (イ) インフルエンザ様疾患（集団かぜ）発生施設数

平成 25 年度

	休校	学年閉鎖	学級閉鎖
小学校	2	16	14
中学校	0	3	6
その他	0	2	3
計	2	21	23

(授業短縮除く)

※ 管内初発報告年月日：平成 26 年 1 月 20 日

※ 確認されたインフルエンザウイルス：インフルエンザウイルス A (H1) pdm

## (2) 新型インフルエンザ対策

平成 21 年度に発生したインフルエンザ (A/H1H1) の発生対応の課題等を踏まえ、県では「山梨県新型インフルエンザ行動計画 (改定第 2 版)」を平成 23 年 12 月 20 日に改定した。

平成 24 年 5 月新型インフルエンザ等対策特別措置法が公布され、平成 25 年 4 月に施行となった。これに併せ山梨県新型インフルエンザ等対策本部設置条例が制定され、平成 26 年 2 月 4 日をもって「山梨県新型インフルエンザ等対策行動計画」が策定された。

新型インフルエンザを含む新たな感染症発生に備え、富士東部地区における関係機関の体制整備のため、富士・東部地区新型インフルエンザ等対策会議を設置し、3 月 11 日に第 1 回会議を開催した。

今後は、危機管理対策の一環として所内体制整備をはかるため、これまでの研修会や演習訓練に加え、県行動計画を踏まえた業務継続計画 (BCP) の見直しと発生を想定した迅速な防疫対応のための研修会・演習訓練を実施していく。

- |                             |                                                   |
|-----------------------------|---------------------------------------------------|
| ① 平成 25 年 4 月 25 日          | 所内健康機器管理研修 全職員                                    |
| ② 平成 25 年 4 月 25 日、5 月 17 日 | 当保健所職員を対象とした N95 マスク装着<br>フィットテストと防護服着脱研修 33 名    |
| ③ 平成 26 年 2 月 13 日          | 高病原性鳥インフルエンザ (H5N1) 発生を想定し<br>た机上訓練、初動対応防疫訓練 17 名 |
| ④ 平成 26 年 3 月 11 日          | 富士・東部地区新型インフルエンザ等対策会議                             |

## (3) 感染症発生防止講習会等の実施

集団感染症リスクの高い社会福祉施設等への発生予防啓発のため、インフルエンザ対策の他、ノロウイルスを中心とした感染性胃腸炎対策の出前講座などを実施した。

また、介護保険事業所への実地指導や医療施設立入り検査、給食施設巡回指導等においても各担当が指導を行なった。

日時		人数	対象	内容
平成 25 年 6 月 10~25 日	集団指導	9 施設 63 人	国文祭関係従事者 行幸啓担当者	感染症の予防と健康管理について
平成 25 年 6 月 20、21 日	集団指導	200	介護事業所職員	施設における感染症対策
平成 25 年 8 月 8 日	出前講座	15	更生施設入所者	HIV 等感染症予防
平成 25 年 8 月 20 日	出前講座	20	高齢者福祉施設職員	食中毒及び感染症対策
平成 25 年 9 月 30 日	出前講座	35	高齢者福祉施設職員 市町村関係課職員	施設における感染症対策
平成 25 年 10 月 17 日	出前講座	11	障害者支援施設職員	施設における感染症対策
平成 25 年 10 月 18 日	出前講座	30	保育所職員、保護者	乳幼児の感染症と家庭における感染症対策
平成 25 年 10 月 25 日	出前講座	65	障害者支援施設 利用者	みんなで風邪を予防しよう
平成 25 年 10 月 31 日	出前講座	24	高齢者福祉施設職員	施設における感染症対策
平成 25 年 11 月 8、22 日	出前講座	50	高齢者福祉施設職員	施設における感染症対策

平成 25 年 11 月 11 日	出前講座	40	高齢者福祉施設職員	結核の知識と対策
平成 25 年 11 月 16 日	出前講座	26	保育園職員、保護者	園と家庭で取り組む感染症対策
平成 25 年 11 月 21 日	出前講座	25	障害者支援施設職員	施設における感染症対策
平成 25 年 12 月 6 日	出前講座	30	障害者支援施設職員	施設における感染症対策 (嘔吐物処理演習)
平成 26 年 3 月 31 日	出前講座	30	高齢者福祉施設職員	施設における感染症対策
平成 25 年 7 月～11 月	診療所立入り り検査	41 施設	診療所職員	院内感染対策について
平成 25 年 10 月～11 月	病院立入り り検査	4 施設	病院職員	院内感染症対策について
平成 25 年 6 月～12 月	実地指導	28 施設	集団給食施設職員	感染症対策実地指導
平成 25 年 6 月～ 平成 26 年 2 月	実地指導	47 施設	介護保険事業所職員	感染症対策実地指導

#### (4) 肝炎対策

国内最大の感染症である B 型及び C 型ウイルス性肝炎対策について、平成 20 年度から「肝炎患者インターフェロン治療助成事業」が開始されている。平成 22 年度から、①自己負担限度月額引下げ、②助成対象医療に核酸アナログ製剤治療を追加、③2 回目以降のインターフェロン治療助成を開始、の 3 つの変更点があり、さらに平成 23 年度からテラプレビル、ペグインターフェロン、リバビリンの 3 剤併用療法を、また平成 25 年度後半からシメプレビル、ペグインターフェロン、リバビリンの 3 剤併用療法を新たに助成対象とした。

今後さらに治療が必要とされる感染者への早期治療の促進のため、患者が医療機関での治療を受けやすくすることで、肝硬変、肝がんの予防と感染防止の普及、健康保持を図ることが期待される。

平成 25 年度

肝炎治療医療費助成制度申請区分	申請件数
インターフェロン治療（新規）	7 件
インターフェロン治療（2 回目）	1 件
ペグインターフェロン、リバビリン及びプロテアーゼ阻害剤による 3 剤併用療法	4 件
核酸アナログ製剤治療（新規）	10 件
核酸アナログ製剤治療（更新）	65 件

#### (5) 特定感染症予防対策

エイズ（H I V）を含む性感染症の患者等の増加傾向が続く中、特定感染症に関する正しい知識普及啓発のために、特に若年層への感染予防対策として中学、高校生を対象としたエイズ知識普及啓発講習会の開催や県民の日のイベント等を利用して相談・検査普及活動を行なった。

平成 18 年度からは H I V 抗体検査の結果書を即日交付としたほか、夜間検査を開始しており、平成 23 年度は月に 2 回実施し、相談・検査体制の充実を図っている。

検査希望者には H I V 抗体検査のほか、特定感染症検査（クラミジア抗体・梅毒・B 型肝炎抗原・C 型肝炎抗体）を行なった。

ア 相談等件数・H I V 抗体他特定感染症検査件数 平成 25 年度（件）

相談 電話 来所	検 査								
	H I V 抗体	確認検査	(再掲) 夜間検査	クラミジア	梅毒	B 型肝炎	C 型肝炎	HCV コア抗原	HCV RNA
2	116	1	21	93	94	97	97	0	0

イ 知識普及啓発講習会 平成 25 年  
度

開催日	開催場所	対象者	参加人数（人）
6 月 27 日	都留市ふるさと会館	南都留地区養護 教諭	35
7 月 4 日	山中湖村立山中湖中学校	3 学年	38
7 月 4 日	大月市立富浜中学校	3 学年	44
8 月 29 日	上野原市立秋山中学校	3 学年	20
10 月 28 日	上野原市立上野原中学校	3 学年	135
11 月 13 日	山梨県立ひばりが丘高等学校	3 学年（昼間部）	120
11 月 13 日	山梨県立ひばりが丘高等学校	3 学年（夜間部）	20
11 月 27 日	都留市立都留第一中学校	3 学年	84
1 月 22 日	日本大学明誠高等学校	1 学年	291
2 月 5 日	道志村立道志中学校	3 学年	17

ウ イベント等における普及啓発

実施日	イベント名	実施場所	内容
6 月 1 日～7 日	HIV 検査普及週間	富士・東部保健福 祉事務所他	通常検査の拡充と夜間検査の 実施（6 月 3 日、6 日）及び住 民への検査 PR（チラシ配布 等）
10 月 12 日	県民の日 富士吉田 会場	富士山アリーナ	住民への普及啓発・検査 PR グッズの配布
11 月 11 日～ 12 月 13 日	世界エイズデー関連 キャンペーン	富士・東部保健福 祉事務所他	市広報やホームページを活用 した普及啓発と検査周知。住 民、高校生・大学生への検査 PR（ポスター・チラシ配布 等）。 夜間検査の実施（11 月 20 日、 28 日、12 月 4 日、9 日）

## (6) 予防接種対策

定期予防接種は予防接種法に基づき市町村が実施主体となり、疾病の流行阻止の観点に加え個人の発病・重症化防止策として実施している。接種は有効性及び安全性が認められ、主に感受性者対策として感染症対策上重要であり、対象となる住民に対し推奨されるものである。

現在、県下の市町村において対象者への接種機会の充実を図り、保護者の利便性を考慮した相互乗り入れによる個別接種体制が整備されている。

また平成25年4月1日より、子宮頸がんワクチン、ヘモフィルスインフルエンザb型(ヒブワクチン)、小児用肺炎球菌ワクチンが定期予防接種に追加され、併せて法定化された副反応報告の情報提供を含め、予防接種の適正な実施のため市町村への支援をおこなった。

なお、子宮頸がんワクチンについては、ワクチンとの因果関係が否定できない持続的な疼痛がワクチン接種後に特異的にみられたことから、同副反応の発生頻度等がより明らかになり、国民に適切な情報提供ができるまでの間、定期接種を積極的に勧奨すべきではないとされている。

### 3 結核予防対策

結核患者は健診並びに予防接種の普及、抗結核薬の開発及び環境の改善により急激に減少しているが、患者の高齢化が進むとともに、発見の遅れ、受診の遅れによる患者の発生が見られる。

このため、各市町村で行う結核定期健診受診率の向上、特に高齢者の健診強化と乳幼児に対する予防接種（BCG）の徹底、患者管理及び感染予防対策を行っている。

結核 予 防 対 策 の 推 進	結核予防指導	結核予防思想の普及啓発と指定医療機関従事者及び結核予防関係者に対する必要な指導を行う。
	感染症診査協議会	一般患者の公費負担の適否、就業制限・入院勧告患者の措置決定を行う。
	定期健診	受診率向上のための市町村指導、患者の早期発見及びまん延防止を図る。
	管理検診及び接触者健診	要経過観察者、接触者の健診を徹底実施する。
	結核対策特別促進事業	結核予防の推進に資することを目的とし、普及啓発事業や定期健診の未受診者の受診を促進し、早期発見に努める。
	感染症発生動向調査	患者届出、医療費公費負担申請資料等を情報源とする登録患者データベースを作成し、患者管理業務に利用する。

#### (1) 健康診断の実施状況

平成 25 年 12 月末現在

区 分			対象施設数	対象者数	受診者数	間接撮影者数	直接撮影者数	検査結果	
								患者発見数	患者発見率
定 期	事業者		344	5,868	5,574	1,847	3,727	0	0
	学 校 長		20	3,449	3,282	3,281	1	0	0
	内 訳	高等学校	14	1,770	1,619	1,610	0	0	0
		大学（短大）	5	1,542	1,535	1,534	1	0	0
		そ の 他	1	137	137	137	0	0	0
	施 設 長		23	726	656	49	607	0	0
	市 町 村 長		12	48,142	7,209	5,627	1,805	0	0
	内 訳	一 般 住 民	65歳以上		48,142	7,209	5,627	1,805	0
その他				0	0	0	0	0	0

## (2) 市町村別結核定期健診・予防接種実施状況

平成25年12月末現在

	人 口	対象者数	受診者数	受診率
富士吉田市	49,423	12,542	1,192	9.5
都 留 市	33,107	7,892	1,944	24.6
大 月 市	26,531	8,549	1,298	15.2
上野原市	25,795	7,300	263	3.6
道 志 村	1,847	574	333	58.0
西 桂 町	4,432	1,143	60	5.2
忍 野 村	8,787	1,461	454	31.1
山中湖村	5,228	1,495	425	28.4
鳴 沢 村	2,954	817	213	26.1
富士河口湖町	25,560	6,071	796	13.1
小 菅 村	724	318	223	70.1
丹波山村	614	298	231	77.5
合 計	185,002	48,460	7,432	30.2

※ 人口は平成25年10月1日現在の推計人口

※ 平成25年3月30日付け「予防接種法の一部を改正する法律の施行等について」により、平成25年4月1日からBCG予防接種の接種人数に関する1月ごとの市町村長の報告は廃止された。

## (3) 市町村別登録者状況

## ア 新登録者及び除外者状況

	前年未数	新 規				除 外						本年未数	
		新登録	管外転入	管内転入	小計	死亡		観察不要	管外転出	管内転出	その他		小計
						結核死	その他						
富士吉田市	28	2			2			1	3			4	26
都 留 市	6	2	1		3	2		1	1			4	5
大 月 市	12	3			3		2	7				9	6
上 野 原 市	15	2	1		3			5	2			7	11
道 志 村	0				0							0	0
西 桂 町	0				0							0	0
忍 野 村	3				0		1					1	2
山 中 湖 村	0				0							0	0
鳴 沢 村	0				0							0	0
富士河口湖町	3	2			2							0	5
小 菅 村	0				0							0	0
丹波山村	0				0							0	0
合 計	67	11	2	0	13	2	3	14	6	0	0	25	55

イ 活動性結核分類、受療状況

平成 25 年 12 月末現在

		総 数	活動性結核									活動性不明	(再掲)			
			小 計	肺活動性結核						活動性肺外結核	潜在性結核		非定型			
				肺結核活動性小計	登録時			菌陽性その他	その他菌陰性		治療中		観察中	治療中	観察中	
					塗抹陽性	初回治療	再治療									
計																
管内	総数	24	5	4	4	4	0	0	0	1	19	0	2	29	0	0
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外来治療中	5	5	4	4	4	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0
	治療なし	19	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	29	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	総数	5	1	1	1	1	0	0	0	0	4	0	0	21	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	1	1	1	1	1										
	治療なし	4	0	0	0						4			21		
	不明	0	0	0	0											
都留市	総数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	3	0	0	0						3			2		
	不明	0	0	0	0											
大月市	総数	5	2	1	1	1	0	0	0	1	3	0	0	1	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	2	2	1	1	1				1						
	治療なし	3	0	0	0						3			1		
	不明	0	0	0	0											
上野原市	総数	7	1	1	1	1	0	0	0	0	6	0	1	3	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	1	1	1	1	1							1			
	治療なし	6	0	0	0						6			3		
	不明	0	0	0	0											
道志村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											

	総数	活動性結核										(再掲)					
		小計	肺活動性結核							活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核		非定型		
			肺結核活動性小計	登録時					菌陽性その他				その他菌陰性	治療中	観察中	治療中	観察中
				塗抹陽性	初回治療	再治療	計	計									
西桂町	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	0	0	0	0												
	不明	0	0	0	0												
忍野村	総数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	1	0	0	0						1			1			
	不明	0	0	0	0												
山中湖村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	0	0	0	0												
	不明	0	0	0	0												
鳴沢村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	0	0	0	0												
	不明	0	0	0	0												
富士河口湖町	総数	3	1	1	1	1	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	1	1	1	1	1							1				
	治療なし	2	0	0	0						2			1			
	不明	0	0	0	0												
小菅村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	0	0	0	0												
	不明	0	0	0	0												
丹波山村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	0	0	0	0												
	不明	0	0	0	0												

(4) 感染症診査協議会の状況

平成25年度

	諮問件数	答 申 件 数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1項	4	4	0	0
法20条4項	6	6	0	0
法37条の2	10	10	0	0
出席回数	11回			

(5) 患者管理検診及び患者家族健診実施状況

ア 管理検診（定期病状調査を含む）

平成25年度

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	直接撮影	喀痰検査		断層写真	特殊撮影
						塗抹	培養		
委託医療機関	93	78	83.9	78	78	0	0	0	0

イ 家族・接触者健診（他の保健所からの依頼分含む）

平成25年度

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	ツ反	BCG	直接撮影	喀痰検査		断層写真	特殊撮影	QFT検査
								塗抹	培養			
保健所 (検査は検査機関へ委託)	20	20	100	20								20
委託医療機関	97	91	93.8	87	1	0	86	1	1	0	0	
計	117	111	96.9	107	1	0	86	1	1	0	0	20

※ 保健所における健康診断（QFT検査を除く）は平成18年3月をもって終了。

(6) 結核定期病状調査事業

平成25年度

区 分		報告書受理件数
要医療者	医療費公費負担の申請を行っていない者	0
	医療費公費負担承認期間が終了した後、再申請を行わなかった者	0
	その他治療の中断が考えられる者	0
経過観察者	管理検診を要する対象者であって、保健所において検診結果が把握できていない者	10
計		10件

## 4 精神保健福祉対策

社会の複雑化、高齢化に伴い、子どもから老人に至るまで、心の健康を損なう者が増加している。このような状況の中で、保健所を中心とした地域精神保健福祉活動がますます重要になってきているが、その活動状況は次のとおりである。

### (1) 市町村別措置入院者数

(平成25年度)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
措置入院者数	5	1		1		1	1			3			12

### (2) 市町村別自立支援医療受給者及び精神障害者保健福祉手帳所持者数

(平成26年3月末現在)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
自立支援医療(精神)	373	232	263	218	7	37	27	23	21	149	2	5	1,357
手帳	285	166	167	159	7	26	14	19	18	105	4	3	973

### (3) 精神障害者通報等件数

(平成25年度)

	申請通報件数	診察不要と認められた者	診察を受けた者		措置入院した者	措置入院に該当しない者
			精神障害者	障害者でない者		
診察及び保護申請						
警察官通報	25	4	18	3	12	9
検察官通報						
保護観察所長の通報						
矯正施設長の通報						
精神病院管理者の届						
計	25	4	18	3	12	9

### (4) 相談、訪問指導

(平成25年度)

	電話相談	来所相談	医師相談	巡回相談	訪問指導	計
一般	445	50	0	0	122	617
高齢者	57	3	1	0	14	75

(5) いのちのセーフティネット体制推進事業

ア いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 25 年 5 月 30 日(木)	富士吉田合同庁舎	第 1 回ネットワーク会議 ・青木ヶ原樹海における自殺等の概要について ・平成 24 年度事業実施状況について ・平成 25 年度の取り組みについて	33 名

イ いのちをつなぐボランティア養成講座

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 26 年 3 月 5 日	富士吉田合同庁舎	いのちをつなぐゲートキーパー養成講座 講演 『自殺多発地点における声かけ活動について』 講師：富士・東部保健福祉事務所 地域保健課 技師 依田 匡平 ロールプレイ 『自殺企図者への対応について』 講師：富士吉田警察署 生活安全課 課長 秋山 淳司氏 生活安全課 係長 由井 俊孝氏	11 名
平成 26 年 3 月 18 日	西湖公民館	いのちをつなぐボランティア養成講座 講演 『自殺多発地点における声かけ活動について』 講師：富士・東部保健福祉事務所 地域保健課 副主査 中村 佳栄 ロールプレイ 『自殺企図者への対応について』 講師：富士・東部保健福祉事務所 地域保健課 技師 依田 匡平 技師 中野 祐太郎	25 名

ウ 環境活動団体との交流会開催事業

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 25 年 8 月 28 日	青木ヶ原樹海	青木ヶ原樹海内を散策し、正しい知識の獲得とその 情報発信の方策化を検討する。 講師：NPO 法人 富士山エコネット	19 名

エ 出張メンタルヘルス講座

小規模事業所や介護施設等を対象に、精神科医や精神保健福祉相談員によるメンタルヘルス出張講座及びメンタルヘルス相談を実施する。

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 25 年 6 月 26 日	都留市社会福祉協議会	精神障害者の支援と、支援者のメンタルヘルスについて	11 名
平成 25 年 9 月 25 日	山中湖村あんずの森	働く人のメンタルヘルス ～こころの健康を保つには～	50 名

平成 25 年 9 月 27 日	山中湖村あんずの森	働く人のメンタルヘルス ～こころの健康を保つには～	62 名
平成 25 年 9 月 30 日	山梨県理容生活衛生同業組合 富士五湖支部	ゲートキーパー研修 こころお元気ですか? ～カットをしながら、 気づく・聴く・つなぐ～	20 名
平成 25 年 9 月 30 日	富士河口湖町はなまる教室	こころの健康について	14 名
平成 25 年 10 月 21 日	都留市各種相談員研修会	ゲートキーパー研修 相手の気持ちに寄り添う対応と 相談員のメンタルヘルスについて	18 名
平成 26 年 1 月 24 日	都留高校	心の健康って何だろう？	250 名
平成 26 年 1 月 24 日	富士急行	働く人のメンタルヘルス	12 名
平成 26 年 3 月 18 日	富士吉田福祉ホール	介護職員のメンタルヘルス ～セルフケアについて～	13 名

#### オ 地域セーフティネット連絡会議

管内の市町村及び地域の関係団体等で構成し、地域における自殺の現状や国・県の動向等の情報を共有する中で、地域ごとの課題を認識し、地域での取組を促進するために開催する。

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 26 年 1 月 23 日	富士吉田合同庁舎	市町村自殺対策実務担当者会議 ・管内の現状と課題について ・今後の取り組みについて	7 名

#### (6) 精神障害者地域移行支援事業

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、本人の意向に即して、本人が充実した生活を送ることができるよう、関係機関の連携の下で、医療、福祉等の支援を行うという観点から、統合失調症を始めとする入院患者の減少及び地域生活への移行に向けた支援並びに地域生活を継続するための支援を推進する。

圏域・地域体制整備コーディネーターとして関係機関と連携し、ピアサポーターの活動支援及び地域移行の推進に必要な地域体制の整備を行っている。

#### 富士・東部圏域ピアサポーター連絡会(都留市地域活動支援センターむつみの家委託)

日 時	内 容
平成 25 年 5 月 22 日	・今年度の活動計画 ・意見交換
平成 25 年 7 月 18 日	・北麓地域サービス事業所への事業説明 ・支援に関する勉強会
平成 25 年 9 月 19 日	・活動報告と今後の方針 ・意見交換
平成 25 年 11 月 25 日	・グループ支援の振り返り ・今後の方針

平成 25 年 12 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ支援の振り返り</li> <li>・意見交換</li> </ul>
平成 26 年 1 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の活動について</li> <li>・意見交換</li> </ul>
平成 26 年 3 月 6 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の振り返り</li> <li>・次年度の計画</li> </ul>

#### グループ支援

日 時	場 所	対 象	内 容
平成 25 年 8 月 17 日	回生堂病院	家族会 病院職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポーターによる入院体験発表</li> <li>・意見交換</li> </ul>
平成 25 年 11 月 25 日	回生堂病院	入院患者 病院職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポーターにより発表 「長期入院から地域生活へ」</li> <li>・質疑応答</li> </ul>
平成 25 年 12 月 19 日	三生会病院	入院患者 病院職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポーターにより発表 「長期入院から地域生活へ」</li> <li>・質疑応答</li> </ul>

#### (7) 組織育成

	患者会	家族会	断酒会	職親会	その他
支援件数		18		1	10

#### (8) 社会適応訓練事業

	訓練内容	対象者数
2 事業所	部品組み立て、製品梱包	4 名